

# 店舗お役立ち情報

〒815-0083 福岡市南区高宮3丁目11-8  
 TEL : 092-522-3330 FAX : 092-522-3332  
<http://www.misezukuri.com>



有限会社リード・クリエイション発行.2011年

## 2011年 8月号

No.122

### \* \* \* 鹿児島県南九州市知覧町「知覧特攻会館」



今から66年前の1945年8月15日、全世界的な規模の戦争「第二次世界大戦」が終わり、日本はこの日を「終戦の日」と決めました。今年も「終戦の日」が間近になった7月末、以前から気に掛かっていた場所を始めて訪ねました。それが鹿児島市内から1時間あまり南に下った位置にある、知覧町「知覧特攻平和会館」です。知覧(ちらん)は戦争末期、陸軍の特攻基地が置かれていた場所です。その日も真夏の日差しが照りつけ、空は青く澄みきっていました。

「知覧特攻平和会館」には、当時の沖縄戦において、特攻という人類史上例のない作戦で爆弾を抱えた飛行機もろとも敵艦に体当たり攻撃をした、特別攻撃隊員の遺品や関係資料がたくさん展示されています。

特に胸を打たれ記憶に残ったのが、特攻隊員の自筆の遺書です。特攻隊員の中にはまだ二十歳に満たない、あどけなさが残る若者の遺影もたくさんありました。再び還ることのできない出撃を前に、死を覚悟して過ごした短い日々の中で書かれた手紙や遺書には、両親や祖父母への感謝の言葉、妻や婚約者に宛てたもの、更に幼い弟妹への気遣い、この国の未来への想いが綴られていました。

若い女性が隊員に送った血染めの手紙もありました。そしてほとんどの手紙の日付けが、昭和20年〇月〇日、私が生まれたわずか5年前のものだったことにあらためて驚きました。二十歳前後の未来ある若者たちが、命を捨てても守ろうとしたものは何だったのか……。本心はどんな気持ちだったんだろう……。もし自分が20数年早く生まれていたら……。

知覧を訪ねて数日が経ちましたが、今も色んな想いが頭の中を巡っています。現在83歳になる語り部の一人で、特攻から奇跡的に生還者された方がこう仰っていました。「今の若い人達に、1000分の一、いや10000分の一でもいい、特攻隊員たちの気持ちを酌んで祖国日本のために頑張ってもらいたい……。」と。(F)



「知覧特攻平和会館」  
[http://www.k3.dion.ne.jp/~j-gunto/gunto\\_036.htm](http://www.k3.dion.ne.jp/~j-gunto/gunto_036.htm)



リード・クリエイション・プロデュース

### \* \* \* 増床リニューアルオフィス/日本人事経営研究室株式会社



昨年の出版後、amazon総合1位獲得の「小さな会社は人事評価制度で人を育てなさい!」の著者、山元社長の日本人事経営研究室株式会社リニューアルのお手伝いをさせて頂きました。博多駅東のビルの9Fフロア、業務拡張に伴う増床リニューアルということで、広さも倍くらいになった空間に新設したブースの間仕切りは圧迫感のないようにガラス面を多用しシンプルに間仕切られています。会社のロゴにも使われてるグリーンの壁がアクセントになってます。セミナールームも完備され、ゆとりのオフィス空間になりました。(K)

福岡市博多区博多駅東3-12-1  
 アバダント95 9F  
 TEL 092-433-5546  
 ホームページ

<http://jinjiseido.com>  
 ブログ「日本の元気な社員と明るい社員!」  
<http://ameblo.jp/jinjiseido>



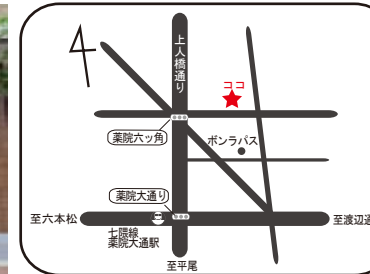
リード・クリエイション・プロデュース

### \* \* \* 優雅な気分で…今泉に美容室“Posh”オープン



7月16日、中央区今泉に美容室『Posh hair design』がOPENしました。「Posh」には「優雅」という意味があり、女性がいつもよりキラキラとして輝いた毎日が送れるようにおもてなしたいというコンセプトのサロンです。柔らかい光の溢れる店内には、親しみやすい笑顔が印象のオーナー2人が出迎えてくれます。(T)

福岡市中央区今泉2-3-8  
 いまいずみ壱番館1F  
 電話番号/092-739-1297  
 営業時間/平日 11:00~21:00  
 土日 10:00~20:00  
 定休日/月曜日  
<http://posh2011.com/>



#### 編集後記

私は・・・こう見えて、パン好きです。(ど～見える?)事務所の近所に可愛いパン屋さんを発見したので、行ってみました。一つ一つ丁寧に作られたパン達。珍しいパン、ケーキの様なパン・紅茶ジュレも美味しそう。小さなパンやさんのショーケースを端っこからジックリ眺めているとオーナーさんらしき人が登場。こっからが驚き!!お互いに「アレ!」っと、数秒間。なんと、某石タイルの総合メーカーの営業マン、ホワ～ンとした雰囲気なのに、しっかり要望に答えてくれた。崎さん!?以前、ウチの担当で頑張ってくれてました。大理石の見本も4階まで階段で、何枚も運んでくれて、お世話になりましたよ～。大阪へ転勤後、パン屋になる為に退職されたと聞いてましたがこんな形で、またお会いするとは・・・人の縁は不思議です。ふと店内を見渡すと、素敵なタイルがいたるところに使ってあります。なるほど～前職を生かして夢を叶えられた訳ですね。さっすがです!赤い外装の小さなパン屋“レ・プティ・カレ”パン好きには、たまらん美味しさです!福岡市南区大楠3-26-1ノホホ～ンとした温かな笑顔で(笑)迎えてくれます。



BY. みちか